

鶴岡雛物語
2018

致道ち博は物く館で
雛祭り

3/1-4/3
木 火



二代 原舟月「古今雛」(江戸時代後期) 個人蔵

【特別企画Ⅰ】
伝説の名工・二代原舟月の
大きな雛人形



二代 原舟月「五人囃子」(江戸時代後期) 個人蔵 写真提供 佐野美術館

春の訪れを感じながら、女の子の健やかな成長を願う雛祭り。致道博物館の「鶴岡雛物語」展では、毎年、お雛様やお道具、雛菓子などが一堂に並びます。大名家の優雅な雛祭りに加え、今年は2つの特別企画を開催。
城下町の面影残る街並みを感じながらお雛様を愛で、特別な時間をお過ごしください。



三代 歌川豊国「古今雛の段勢」(弘化4~嘉永5年) 個人蔵

【特別企画Ⅱ】
桃の節句
浮世絵名作撰

歌川国貞(三代豊国)や浮斎英泉、揚洲周延らによる「おひなさま」桃の節句を主題とした大判浮世絵を展示します。錦絵とも呼ばれる浮世絵の鮮やかな色彩をお楽しみください。



有職雛(江戸時代) 個人蔵



庄内藩酒井家節草紋・熊本藩細川家丸塚紋人形道具(江戸時代中期) 当館蔵

山形県の有形文化財に新指定!

【大名家伝来】
庄内藩主酒井家のお雛飾りと雛道具

有職故実にもとづく雛人形、田安徳川家や熊本藩細川家から興入れた姫君持参の雛道具、ゆかりの名家のお雛様などが並びます。



【恒例】
鶴岡の伝統お雛菓子

北前船で伝わった雛菓子が独自に発達した鶴岡。野菜や果物、縁起物の調などをかたどった生菓子や、干菓子・飴細工など、名店の技を紹介します。
※写真は昨年のお出品画像です

特別企画
スペシャルトーク
講師 林直輝氏
(日本人形玩具学会理事)
◆3月10日(土) 午後2時~(約1時間)
◆3月11日(日) 午前10時~(約1時間)
※各日とも申込み不要 当日直接会場へ

体験イベント①
◆へんしん!
かわいいおひなさま
※対象:小学生(低学年)
◆3月25日(日)~4月3日(火)
午前10時~午後4時
体験費用:無料/申込み不要
撮影はカメラ持参のこと

体験イベント②
◆おひな菓子づくり体験
◆3月4日(日)
午後1時~午後3時
所要時間 20分
※体験費用:1個 200円
申込み不要、当日直接会場へ



今年も会場でお会いしましょう! 各子蔵(個人蔵)